

# キラッと☆スマイル 八戸ナビ

～No.1 ふるとちかこ建築設計室代表 古戸 睦子 さん～

## お仕事の内容を教えてください

建物の設計・工事管理・メンテナンス・建築関連の許認可の手続き等を行っています。この他、歴史ある建築物の調査・図面化や再生・修復工事の監理にも関わっています。

主に設計しているのは個人の住宅です。中小規模の福祉施設や歯科医院等を設計することもあります。

## 仕事の魅力や、心がけていることは何ですか

設計図などの二次元で考えたものが現実のものとして三次元に現れ、そこが人の生活や働き場などになっていくことが一番の魅力であり、同時に大きなやりがいを感じます。

心がけていることは女性建築士ならではの視点を生かした設計です。例えば家事動線を短くすることや、室内洗濯干し場の設置です。

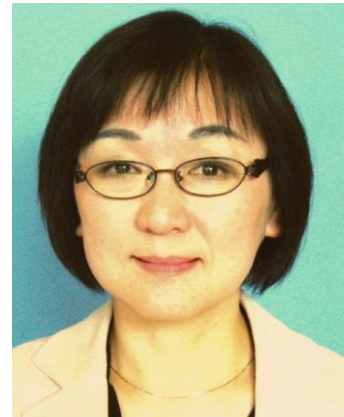
また、お客様のお話を良く聴き、必要だと思ったことは積極的に提案していくようにしています。お客様によって要望は様々ですが、それぞれのケースに合わせてるように努力しています。

## 建築の道に進んだきっかけを教えてください

高校時代は理系クラスでしたが、はっきりとこれといったやりたいことがなく、なかなか進路を決められずにいました。

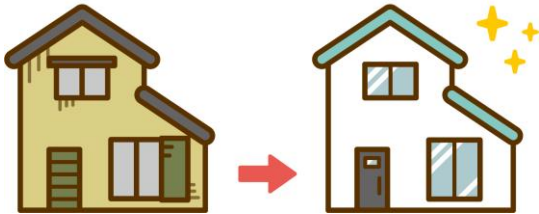
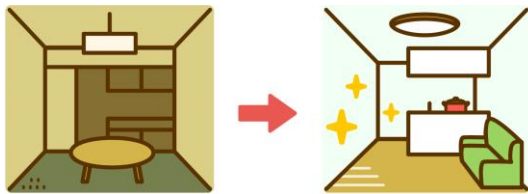
そんな中、修学旅行で薬師寺など奈良や京都の歴史的な建築物を見て感動し、建物に興味を持ちました。それをきっかけに建築を深く学びたいという思いが生まれ、建築学科に進みました。

就職活動はしていましたが、私が学生だった頃、関東の会社は事務職であっても実家から通う女子学生を前提とした雇用条件にしている、私のような地方出身の学生は不利でした。大学の先生から仕事の御紹介をいただくこともあったのですが、私の希望している分野ではないものでしたので、卒業後は八戸に戻ってきました。三八地域の建築設計事務所、建設会社に勤務しましたが、会社の中で働いているうちに、もっとお客様に寄り添った家づくりがしたい、自分なりの仕事がしたいという思いを持つようになり、独立して11年になります。



ふるとちかこ建築設計室 代表  
ふると ちかこ  
古戸 睦子さん  
千葉大学工学部建築学科卒





### ★ お仕事で苦労されたことを教えてください

女性の建築士ということで、若い頃は現場で野次やからかいもありました。こちらの話を受け付けない職人さんもいましたが、最初は少し距離を置いて話したり、なんとか話の糸口を見つけたり、少しずつ納得してもらおうように心がけました。

寒い時期でも外にずっと出ていたりもしますが、苦労したとは思っていません。女性だから苦しかった、というわけではなく、男性も同じような苦労をしてきたと思います。

仕事を辞めたいと思ったことも何度かあります。そういう時はとりあえず一晩寝てから改めて考えます。同年代の女性建築士に相談することもありました。でも、自分にできることはこれしかないと思って、今も続けています。

### ★ リフレッシュ方法は何ですか

リフレッシュ方法はフィットネスで体を動かすことです。意識的に時間を作るようにして、一週間に2回くらいのペースで通っています。友人たちとおしゃべりをするのもリフレッシュになります。

勉強と趣味を兼ねて、旅行に行き、旅先で歴史ある古い建築物を見ることも好きです。

### ★ キャリアアップを目指す人たちへのメッセージをお願いします

私の座右の銘は「念ずれば花開く」です。

その言葉のとおり、自分が好きなことを信じ、やりたいことをあきらめないで続けて欲しいと思います。

私も建築業界に進むことを決めた時は、両親や高校の先生に驚かれました。しかし、自分で選んだ道だからこそ、つらいことや苦しいことも苦労だと思いませんでしたし、ここまで続けて来られたと思っています。

建築士は資格が必要な仕事ですから、別の職種で働いている方から「手に職をつけている」と言われることがあります。しかし、私の仕事は特別なものではなく、やりたいことの延長にあったというだけです。

自分でやりたいことを見つけて、行きたいと思った方向に向かうことがとても大切です。